

平成21年4月1日	里親学生支援室（継続設置）における新年度業務を開始 広報誌 里親GP「学生支援ニュース」第2号 発行
平成21年4月2日	里親学生支援室会議開催
平成21年4月9日 ～5月上旬	1年生に対し、新入生オリエンテーションや医学概論Ⅰ などの時間を利用してプロジェクトの説明 (2年生からも呼びかけ) パンフレットを配付し参加学生を募集
平成21年4月9日 ・13日	里親学生支援室員と既登録学生（2年生）との 懇談を実施
平成21年5月13日 ～下旬	里親学生支援室員と参加希望学生（1年生）との 懇談を実施 支援対象学生の確定・支援内容の具体的説明・学生の 属性や希望事項等の調査
平成21年6月10日	里親学生支援室会議開催
平成21年6月16日	里親バンク登録の「里親」と参加学生とのマッチング 決定（年度初回）
平成21年6月22日	FD研修会「地域医療の現状について -滋賀病院及び 周辺の医療環境をとおして-」を地域医療システム学 講座との共催で開催 参加者数 72名
平成21年7月6日	里親学生支援室員と登録学生で夏期宿泊研修についての 懇談を実施
平成21年8月～9月	早期体験学習を利用して里親の下での体験学習を 希望する学生の支援
平成21年9月3日 ～4日	夏期宿泊研修「湖東地域の医療と歴史・文化を学ぶ」 を実施 参加者数 学生35名・教職員12名
平成21年9月30日	里親学生支援室会議開催
平成21年10月22日 ・29日	健康教育学習会開催 甲賀市（22日）・今津市（29日） 「ころばぬ先のつえ -滋賀の医療とつえの話-」 参加者総数 12名
平成21年10月24日 ～25日	若鮎祭（学園祭）開催時に「里親学生支援室ブース」 を開設 「里親」「プチ里親」に大学の現状を報告・学生との 交流を推進 訪問者約20名
平成21年12月1日	広報誌 里親GP「学生支援ニュース」第3号 発行
平成22年1月22日	里親学生支援室会議開催
平成22年1月29日	産業医科大学医学部 学生支援GPフォーラム 「医科大学における学生支援について」において講演
平成22年2月1日	日本学生支援機構主催の『平成21年度「新たな社会的 ニーズに対応した学生支援プログラム」・「大学教育・ 学生支援推進事業（学生支援推進プログラム）」 意見交換会』において事例紹介
平成22年2月4日	里親・プチ里親対象の「FD研修会・意見交換会」開催 クサツエストピアホテル 参加者数 32名
平成22年3月8日 ～9日	宿泊研修「甲賀地域の医療と歴史・文化を学ぶ」を実施 参加者数 学生31名・教職員12名
平成22年2月～3月	過去3年度の取り組みを踏まえて次年度事業を計画

- 4月～3月 里親学生支援室において本取組の実務を行う。
- 4月～5月 新生生に対して、参加登録の募集を行う。
- 5月 参加登録希望学生の属性や希望事項等の調査を行う。
- 6月 広報誌（第4号）を発行する。
- 6月 学生と「里親」をマッチングさせる。
- 6月 学生を対象に、コミュニケーションに関する研修会（第1回）を開催する。
- 7月 地域周産期医療学講座と協同して教職員向けのFD研修会を開催する。
- 8月 県内出身自治医大同窓会主催のワークショップに参加する。
- 8月～9月 診療見学や体験学習を希望する学生（特に3年生）に対する支援を行う。
- 8(9)月 学生と里親学生支援室員とで、夏期宿泊研修を実施する。
- 9月 本取組についてのフォーラムを開催する。
- 9月～10月 学生に「プチ里親」等地域住民の方々との季節的な交流をコーディネートする。
- 10月 地域住民の方々を対象とする市民公開講座を開催する。
- 10月 学生を対象に、コミュニケーションに関する研修会（第2回）を開催する。
- 10月 若鮎祭（学園祭）開催時に「里親学生支援室ブース」を開設し、取組事業のPRを行う。
里親、プチ里親と学生との交流の機会ともする。
- 11月 里親学生支援室員と学生との懇談会を行う。
- 11月 広報誌（第5号）を発行する。
- 12月 学生に対し、地域周産期医療学講座と協力して特別講義を実施する。
- 1(2)月 「里親」「プチ里親」向けのFD研修会・意見交換会を開催する。
- 3月 学生と里親学生支援室員とで、宿泊研修を実施する。
- 3月 本事業の過去4年間の整理・検討・総括を行う。